教育かわら版
こんにちは教育委員会です
ふたたび

No.１８６
２０２３（令和５）年５月１２日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

教育委員リレーエッセイ
『　健やかに　』

今金町教育長職務代理者　　小野　嘉代子

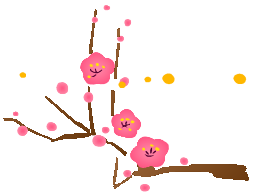
知り合いの方から「庭の梅が咲きました」と連絡をいただき、見に行って来ました。とても可愛らしい紅梅でした。桜と梅が同時に楽しめる北海道の気候は、こんな時、得した気分になります。植物ではありますが、健やかに育った木だなーと思いながら見ました。

さて、２０２３年４月、[こども家庭庁]が発足されました。

柱の中に　「全てのこどもに健やかで安全・安心に成長できる環境を提供する」　とありました。

ここ数年、驚くような事件や事故も増え、安心して暮らせるように大人が見守ってあげなくてはいけないと、改めて思います。

健やかな成長を願いながら、どうぞ皆様も健やかにお過ごしください 。





春そして初夏に

例年より早い桜の季節もほぼ終わり、ゴールデンウィーク明けの初夏のたたずまいを見せるこの町。

コロナ対応も新ステージに入り、教育委員会でも社会教育事業が本格化してきます。

園や学校でも外遊びや運動会、体育祭が話題となる頃になりました。

えっ、日本で！？という事件が起きたり、どうしたらやめようという気持ちになるのだろうという国際紛争の前に自らの無力さを感じないわけではないです。

でも、私の仕事の第一義を押さえて、明るく、強く、かっこよく生きたいと思うのでした。

そう。納得して。かっこよく。

何があっても笑い飛ばして。楽しく仕事をしていきます。

明るい黄緑色の時季。地面から若芽や若葉が顔を出し、色とりどりの花をつけてくるでしょう。

良い季節がやってくるはずです。元気な町にしていかねば。元気な日本に。

現実を見つめる目さえあれば、楽天主義が元気につながる･･･。

そう。『いいまち今金　夢のまち』に。町民が誇りに思える町に。

みんなで元気に頑張りましょう。笑顔で。

